

普及現地情報
令和5年12月14日
盛岡農業改良普及センター
記述者 今井 裕之

産直めぐり志和（紫波町）にてPOP研修会開催

令和5年12月12日、紫波町にある「産直めぐり志和」にて、POP研修会が開催されました。これは、食のプロフェッショナルアドバイザー支援事業を受けて独自開催されたもので、組合員が売上向上に向けてPOPの基礎や魅力的なPOP作りについて学びました。

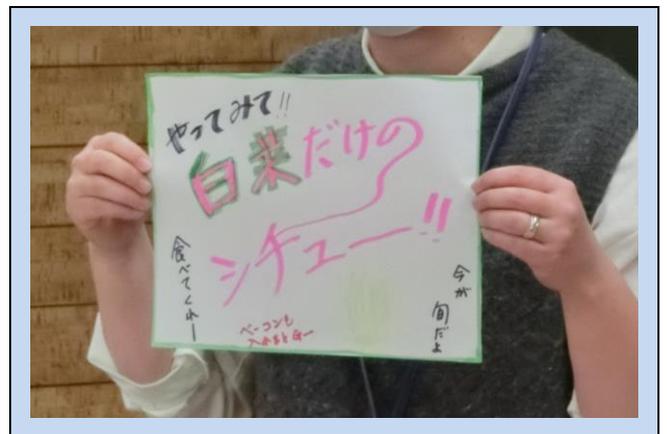
初めに、講師の岩手志援株式会社の工藤めぐみ所長から、POPの効果や記載すべき内容について説明を受けました。特に最近の若い世代は「野菜の調理方法」や「塩抜きの方法」など、農家にはあたりまえの食べ方を知らないと説明を受け、食べ方やレシピ等を伝えることもPOPの重要な役割だと学びました。

次に、講義で得た知識をもとに、自分たちでPOPを作成し発表しました。作品の中には、白菜を使用したシチュエーションをお勧めするPOPなど、簡単でおいしいと一目でわかるPOPが沢山紹介され、組合員の意欲が高まった研修会となりました。

普及センターでは、今後も産直の支援を継続していきます。



研修会の様子



講義をもとにPOPを作成し紹介